

# 教育・研究交流を推進しハイレベルな 高専連携の下で技術系人材を養成

## 高等専門学校(高専)との連携

高専卒業生の進学先として開学された経緯から、全国高専との深い連携の下、技術系人材の養成に力を入れています。高専教員との教育・研究交流を推進するとともに、高専生に対する体験実習等の実践的協働教育を進めています。高専からの編入学生に対しては、高専教育からの接続性の高い教育を提供しています。



## 高専連携地方創生機構の設置

本学と高専間の連携を担っていた学内組織「高専連携推進センター」を機能強化するため、2022年度、文部科学省に教育研究組織改革概算要求を行い、『高専連携地方創生機構』を設置しました。本学が地域に展開する高専と地域企業との連携・協働をより高度に充実・強化するもので、地方創生や地方Society5.0に向けた、地方DX<sup>※1</sup>及びGX<sup>※2</sup>人材の育成(教育プログラムの開発)とものづくりの拠点化、社会実証、事業化推進を行います。

※1 Digital Transformation

※2 Green Transformation



## 地域創生を先導する高専連携高度化拠点の設置

本学は、地域に根差した高専と連携強化を行うことで地方創生の一翼を担います。2022年度、鹿児島高専と包括的連携に関する協定書を締結し、同高専内に『豊橋技術科学大学サテライト』を設置しました。農工連携及び地域サーキュラーエコノミーをテーマに3名の本学教員が常駐し、高専や地域企業と連携した共同研究・事業化研究を行っています。今後、豊橋技術科学大学サテライトは全国に更に2拠点設置し、全高専に横展開する予定です。



## 高専教員との共同研究と協働教育

本学と高専の連携を深めることを目的として、高専教員との共同研究並びに高専生を協働で教育するプロジェクトとして「高専連携教育研究プロジェクト」を実施しています。また、2023年度にはそれを発展させた「MILLA高専連携教育研究支援プログラム」を開始しました。

### ◎高専連携教育研究プロジェクト

2022年度	採択件数	28高専	45件
2023年度	採択件数	20高専	24件

### ◎MILLA高専連携教育研究支援プログラム

2023年度	採択件数	14高専	16件
--------	------	------	-----

## 高専キャリア教育への協力

高専生のキャリア形成支援として、本学教員が全国の高専を訪問し、技術科学大学として設置された本学学部3年次への編入学、本学大学院への進学を勧めています。近年、高専がキャリア教育を重視していることから、教材コンテンツの作成に協力するとともに、大学の教育・研究資源を活用した出前講義を通じて全国の高専(58高専63キャンパス)のキャリア教育をサポート

しています。また、高専4・5年生、専攻科生を対象とし、本学研究室での1～2週間の体験実習を高専の夏休み期間中に行っており、各高専が実施する校外実習(高専側で単位付与)の一環として多くの高専生が参加しています。2023年度からは、専攻科生対象プログラムを分離して「TUT研究員インターンシップ」を新設し、実習内容や学生支援を充実させています。

### [2022年度]

高専訪問 : 44高専(国立40、公立3、私立1)  
出前講義 : 8回  
体験学習 : 本科生 28高専 105名  
                  専攻科生 4高専 4名

### [2023年度(10月時点確定分)]

高専訪問 : 9高専(国立9)  
出前講義 : 1回  
体験学習 : 38高専 104名  
TUT研究員インターンシップ : 13高専 18名



## 高専専攻科と連携した教育プログラム(先端融合テクノロジー連携教育プログラム)

本学と高専専攻科が強みをもつ教育資源を有効活用しつつ、卒業後、地域等の社会で活躍することができる分野横断型の実践的技術者を育成することを目的として、それぞれの高専専攻科と連携した教育プログラムを実施しています。

本プログラム履修者は、本学と連携高専専攻科の双方に在籍し、それぞれの課程を修了することにより、本学卒業証書(学士の学位記)並びに高専専攻科修了証書が交付されます。

### ■先端融合テクノロジー連携教育プログラム修了者数

修了年度	修了者数
2021	7
2022	2

2023年度6名履修中

連携高専: 富山高専、長野高専、岐阜高専、  
沼津高専、鈴鹿高専、奈良高専

## 技術科学教員プログラム(博士後期課程教育プログラム)

2017年度後期から、大学院博士後期課程在学を対象に、研究能力だけでなく教授方法や学生指導方法についての知識を有し、大学・高専等が実践している技術科学教育に対して理解を持つ人材の育成を目的とする教育プログラムを開始しました。本プログラム修了生は、高専・大学の教員として活躍しています。

### ■技術科学教員プログラム修了者数

修了年度	修了者数
2019	2
2020	3
2021	—
2022	1

2023年度9名履修中

